



並木中等story

令和3年10月21日号

幸福をつかむには？

今日もシェーン・エイカー氏の著書『幸福優位7つの方法』（徳間書店）に書かれている内容から作成しました。

10月20日号で幸福を感じることが大切であることを書きました。今日は幸福を感じるための第一歩を書いてみたいと思います。シェーン・エイカー氏によると“**自分の人生は良い方向に行くと信じるだけで、モチベーションも仕事の成果も上がる**”ことは実証済みなのだそうです。さらに、スタンフォード大学の心理学者キャロル・デュエックは



“私は今よりさらに能力を向上できると思っている人は常に能力が向上していく”と研究の結果を述べています。逆に、“自分はもう伸びられない、限界だと思っている人はそこで成長を止めてしまっている”のだそうです。

では、“今より向上できる”と信じるにはどうしたらよいか。**小さな経験、体験を失敗しながらも続けていき、その中から、“これでできる”というひらめきを見つける**ことだそうです。並木中等の学習と似ていますね。

《祝！日本学生科学賞県審査で受賞》

日本学生科学賞県審査が行われ、本校4年の小栗さんの作品「エンドウの枝分かれのメカニズムを探る」が県議会議長賞を、同じく大久保さんの作品「ニホンヤモリの体色変化」が県教育長賞を受賞しました。おめでとうございます。